

魚津市本江公民館

◆事業の目的

身近にある史跡を学芸員の案内で探訪、その地の歴史について学ぶ。
多くの自然の中で活動し、その素晴らしさを知り、大切にしようとする心を育てる。
日頃できないことを家族で体験することにより、親子・保護者同士・子ども同士の交流を図る。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
6月23日(土)	松倉城址探検隊	松倉地区(城山山頂付近)	92名
8月25日(土)	岩魚つかみ体験	角川上流	65名

◆事業の様子

☆ 松倉城址探検隊

快晴の中、山の中腹から城址まで学芸員の案内で歩いた。途中で立ち止まり、所々にある遺跡などの説明を聞いたり、周りの自然を観察したりした。山頂に到着後、松倉城の歴史についての話を聞き、子どもだけでなく保護者も興味津々の様子。盛んに学芸員に質問する姿が見られた。また、同行された地元の方に珍しい植物や昆虫、小動物などについて質問する子どももあり、ふるさとの歴史や自然に興味を持ち、学び、大切に守っていく心を育み、親子の絆を深める上でとても良い活動となった。



☆ 岩魚つかみ体験

夏休み最後の週末に、親子で日頃体験できないことにチャレンジした。川の支流に、事前に放流してあった岩魚をつかんだ。川遊びをしたことがない子どもが多く、最初は怖々つかんでいたが、次第に慣れ、最後には保護者も一緒に川に入り、親子で協力して岩魚を追っていた。

岩魚を刺す竹串は、指導者に教わりながら保護者が手作りし、親子で串に刺して焼いた。炭の火起こしや魚を串に刺す作業、炭火での調理などに四苦八苦しながらも、焼き魚にして、試食した。



◆事業の成果と課題

ふるさとの自然・歴史について、その地まで行って体験することができ、子どもたちにとってとても貴重な体験になった。自然のすばらしさを実感し、いつまでも守り続けようとする気持ちを育てることができた。ふるさとの歴史を学び、守り伝えていくことの大切さを考える良い機会となった。保護者・学校・地域の関係機関との連携を、より強化することが必要と考える。